

平成 28 年度 第 5 回 大阪歯科大学医の倫理委員会 議事要旨

開催日時：平成 29 年 1 月 11 日（水）9 時～

場 所：楠葉学舎 5 号館 3 階 大会議室

委 員：森田委員長 樫副委員長 西川委員 松本委員 辻林委員
有田委員 竹村委員 大久保委員 伊藤外部委員 西堤外部委員

議事

1. 審査.

1) 受付番号 31----<承認>

申請者：田中 貴久（IR 室 課員）

課題名：平成 28 年度 本学歯学部 1～4 年生を対象とした生活実態調査アンケート

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

2) 受付番号 33----<承認>

申請者：岩佐 一弘（歯学研究科 歯科保存学専攻 大学院 3 年生）

課題名：炎症性サイトカインによる歯髄炎発症の解明

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

3) 受付番号 34----<承認>

申請者：園本 美恵（小児歯科学講座 講師）

課題名：乳歯外傷予防のための事故事例調査

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議

した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

4) 受付番号 35----<承認>

申請者：金川 武市（専攻生）

課題名：外科的矯正治療後における上気道形態の変化について

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

5) 受付番号 36----<承認>

申請者：池尾 隆（生化学講座 主任教授）

課題名：健全歯の評価に関する研究

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

6) 受付番号 37----<承認>

申請者：池尾 隆（生化学講座 主任教授）

課題名：高齢者における歯ブラシの使用効果

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

2. 研究計画変更の申請について

1) 研究期間の延長、実施場所の追加、所属長の変更---《承認》

申請者：岸本 直隆（歯科麻酔学講座 講師）

研究課題名：マウス脳梗塞モデルにおける脱分化脂肪細胞移植による中枢神経再生

承認番号：大歯医倫第110828 号

【変更後の内容】

- ・ 研究期間を1年延長
- ・ 実施場所を追加
- ・ 所属長を変更

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

3. 研究計画の変更について

1) 所属長の変更---《承認》

申請者：山本 浩貴（口腔外科学第二講座 非常勤講師）

課題名：エナメル上皮腫の分化能と増殖能に及ぼすレチノイン酸の影響

承認番号：大歯医倫 第 110845 号

【変更後の内容】

所属長を変更

4. 研究終了報告書について

1) 所属長の変更---《承認》

申請者：佐久間 泰司（歯科麻酔学講座 准教授）

課題名：疼痛患者の疼痛表現の擬音語・擬態語に関する研究

承認番号：大歯医倫 第 110899 号

5. 外部委員辞任に伴う補充について

次期外部委員の候補者がいる場合、次回の医の倫理委員会で報告いただく。

6. 事務職員の申請について

研究者だけでなく事務職員についても医の倫理委員会にて申請可能となった。

7. 重篤な有害事象報告の申請様式について

申請様式は臨床試験(治療試験)の有害事象報告の申請書を利用することとなった。

なお、申請書の内容を確認し、修正点がある場合には、次回の医の倫理委員会で報告いただく。

8. 申請様式の改定(案)について

他大学の医の倫理委員会の申請書を次回までに確認いただくこととなった。
改定案の申請書について意見等がある場合には、次回の医の倫理委員会で報告いただく。

9. 申請書の日付を西暦で統一することについて

申請書について、他大学においてもほとんどが西暦にしていること、また、西暦の方が一見してわかりやすいことから、西暦で統一することについて説明いただいた。ただ、死亡診断書は和暦となっているため、すべての申請書を統一することはできない。次回の医の倫理委員会で意見をいただく。

10. ICR(臨床研究入門)eラーニング費用の講座負担について

「人を対象とする医学系研究に関する講習会」については、少なくとも年1回程度受講する必要があるが、平成29年度よりICR(臨床研究入門)eラーニングが有料化される。そのため、各講座にてeラーニングの費用を負担するか、大学にて一括で支払うのか、教授会にて検討いただくこととなった。

11. その他報告事項

次回委員会は平成29年3月8日(水)に開催することとなった。